

カリキュラムマップ（メディア：学芸員関係）

学芸員関係(メディア担当)カリキュラム							カリキュラムポリシー・ディプロマポリシーを達成するために ◎ 特に重要な項目 ○ 重要な項目 △ 履修することが望ましい項目				
授業科目名	授業科目のねらい	授業科目の到達目標	単位数 (○印は必修)	配当年次	開講区分	レベル (低1～4高)	アクティブラーニング※ の実施について (具体的にお書きください)	知識・理解 (基礎力)	汎用的技能 (思考力・実践力)	態度・志向性 (思考力・実践力)	統合的な学習経験と創造的思考力(実践力)
博物館概論	博物館の成り立ちや機能、役割等について学ぶとともに、現状や課題についての理解を深めます。また実際に博物館・美術館の見学も実施し、その機能や働きについて自分自身で考察できるよう、基礎的な知識を身につけます。博物館実習に進む学生は、必ず受講してください。	博物館に係る基礎的知識の習得を通して、運営側・利用者側それぞれの視点で博物館の意義や社会的役割を理解する力を身につけることを目指します。	2	2	前期	2	体験学習	◎			
博物館資料論	様々なタイプの博物館が収蔵する資料とは何か、その収集、整理、保管、調査・研究、活用などはどのようにおこなわれるかについて、主に美術館における事例を中心に学びます。博物館実習に進む学生は、必ず受講してください。	博物館資料についての基礎的な知識を得るとともに、博物館そのものの意義について考えるための土台を養います。	2	2	後期	2	体験学習	◎			
博物館経営論	博物館が公的機関として成立つ時代状況を把握し、経営、運営に携わることのできる学芸員としての必要条件を学ぶ。博物館を維持、管理し事業を展開するための活動を学ぶとともに、実践的な行動力を身につける。地域貢献、来館者の教育、余暇の一環としての博物館の経営を考える。土曜日2回の学外実習あり。	学芸員資格取得の講義として、博物館の運営の状況を知るとともに、博物館以外の場においても、学芸員としての知識、能力が発揮できるようになる。	2	3	前期	3	体験学習	◎			
博物館実習	学芸員資格取得のための、3年次まで学んだことを基礎に、学芸員として必要な姿勢、資料の取り扱い技術や作業を講義、学外見学、博物館における実習とともに習得してもらう。またキャンパスを活用した展示企画等の手法についても習得する。	学芸員の基本的なスキルについて身につける。さらに各自年間10館を見学し、見学ノートの作成を義務づける。自覚を持った学芸員としての仕事を習得する。	3	4	後期	4	展覧会企画、調査学習、体験学習、プレゼンテーション				◎
博物館情報・メディア論	情報化社会の進展やデジタルメディアの普及等によって、博物館を取り巻く環境が大きく変わってきています。本講義では博物館における情報やメディアの意義を理解するとともに、博物館情報の収集や活用方法等の基礎的な知識を身につけます。博物館実習に進む学生は、必ず受講してください。	情報化社会において幅広いスキルを要求される博物館の運営について理解し、積極的に運用・利用できるような知識を身につけます。	2	2	後期	2	体験学習	◎			
博物館教育論	今日の博物館には教育的な役割が強く求められるようになってきました。ギャラリー・ツアーやワークショップといった博物館ならではの事業を積極的に開催している館の姿でしょうか。また、学校や各種団体との連携、市民との協働なども盛んです。博物館は今、多様な人々の学びの場としての役割を期待され、それに応えようと様々な試みを続けているのです。現代の博物館はもはや、作品・資料がたどり着く「終着点」というイメージだけでは語りだすことができません。博物館は、思索や行動、アイデアやつながりが絶えず生じてくる「出発点」です。本科目では、博物館教育についての考察を深めながら、博物館そのものの今後の姿を展望します。博物館実習に進む学生は、必ず受講してください。	本科目の到達目標は、(1)博物館での教育活動に関する理論と実践について理解すること、及び(2)博物館教育を担ううえで必要とされる基礎的な能力を身につけることです。	2	2	前期	2	体験学習	◎			
博物館資料保存論	博物館学芸員資格取得のために必要な資料保存の内容と知識を講義、学外見学(土曜日2回を予定)を通じて学ぶ。また、日常的に資料、美術品の取扱いの意識を高める。	博物館、美術館における歴史的資料、美術品の保存と公開について、その方法、技法などについて習得する。	2	3	後期	3	体験学習	◎			
博物館展示論	博物館、美術館における資料展示の基本をモノとヒトの関係から有効な展示方法について学ぶ。また展示空間と展示資料の関係を学ぶ。レポートの提出(3回)近隣の美術館見学(土曜日2回)あり。	資料展示に関する基礎的な知識、感覚、技術を身につける。また博物館学芸員資格取得のための単位として実習に向けた内容を習得する。	2	3	通年	3	体験学習	◎			